※この頃の部活動※

走高跳全国大会に出場

―昨年の剣道部に続いて―

運動部・文化部の活動も充実

▼千南原で過ごした五年間乃至三年間の生活でもっとも青春の情▼熱を傾け、思い出となっているのは部の活動であろう。志太中から▼ら藤枝東高へと校名も変わり、また太平洋戦争や学制改革などの▼試練を経つつも、サッカー部をはじめ多くの部が脈々とその伝統▼を受け継ぎ、活発な活動を続けている。今回は最近の母校の部活▼動の近況を、運動部は今春の戦績を、文化部は千南祭（学校祭）▼の内容等について紹介することにする。▼本年のインターハイ全国大会へは一昨年のサッカー部、昨年の▼剣道部臼井千景に続いて、陸上部（走高跳）小柳津裕充が出場す▼ることになった。

【サッカー】
◆中部地区大会
決勝　藤枝東　3―2　清水商
◆県大会
準々決勝藤枝東　1―0　静岡北
準決勝　藤枝東　1―2　清水東
【陸上】
◆中部地区大会　男子　総合六位
走高跳　一位　小柳津裕充
五千米　二位　長島孝彦
千五百米三位　長島孝彦
◆走高跳　小柳津裕充
県大会　六位
東海四県大会　四位
【バスケットボール】
◆中部地区大会
三回戦　藤枝東　60―59　静岡
準決勝　藤枝東　54―49　清水東
決勝　藤枝東　52―71　静岡北
【バレーボール】
◆中部地区大会
準々決勝　藤枝東2―0静岡農
準決勝　藤枝東2―0静岡学園
決勝　藤枝東1―2東海第一
【卓球】
◆県大会　個人戦　三名出場
【テニス】
◆中部地区大会　団体　三位
個人　四回戦（西野、植松）
【バトミントン】
◆中部地区大会　団体　三位
個人　W三位（山崎、天野）
【野球】
◆春季志榛大会
藤枝東　3―2　藤枝北
藤枝東　0―1　静清工
【柔道】
◆中部地区大会
軽量級　三位　青島康治
◆県大会　団体　二回戦
【剣道】
◆中部地区大会
個人（女）三位　森田友子
個人（男）三位　宮本克彦
◆国体中部地区大会
個人（女）一位　森田友子
◆県大会
個人（女）三位　森田友子
個人（男）三位　宮本克彦
【弓道】
◆県大会　個人　三名出場
◆弓道連盟大会
個人　二位　増田達一
【水泳】
◆県大会　九名出場（五種目）
【山岳】
県内の未整備登山コースの開拓
三月　ソバップ山　四月　青笹山
五月　愛鷹山　六月　七面山
◇　◇　◇
【英語】
○英語劇「ロミオとジュリエット」
○演劇脚本の作成　発音発声練習
【JRC】
○環境美化運動（清掃）
○募金活動（「赤い羽根」など）
○救急法、点字の読み方（千南祭）
【ブラスバンド】
○第十八回定期演奏会
（九月七日　藤枝市民会館）
○千南祭の演奏
【ギター】
○千南祭上演曲目
「アルハンブラ」「グラナダ」他
【地学】
○天体観測と模型　○天気図
【化学】
○メッキ、ケミカルガーデンの研究など実験活動
【生物】
○機関紙「GEMMA」の発行
○野鳥の生態と蝶の分布調査
○蓮華寺池の植物の変遷
【美術】
○第二十三回藤枝東高美術展
（三月下旬　県庁西館）
○共同製作・オブジェ（千南祭）
【電波】
○文化祭・テーマ「WIDTH36」
○その他の活動（蔵田）
八月　フィールドディ
十月　オールシティコンテスト
【新聞】
○「藤枝東高新聞」百二十二号の発行（三月―「定時制」特集号）
○ガリ版「ズームアップ」の発行
【写真】
○藤枝東高写真展―三月県庁西館
○千南祭にて作品展示
【文芸】
○「小泉八雲と焼津」の研究
（実地調査や拓本による）
【演劇】
○中部地区高校演劇コンクール
「山椒魚だぞ」上演
○千南祭上演演目「英雄」
【郷土研究】
○弥生時代の遺跡の研究（千南祭）
○郡地区の発掘調査（夏季）

―旧校舎西側面―

―現校舎西側面―

母校に再び（卒業生の職員から）

母校のこの頃

池谷利之（第十五回卒）

私が志太中に入学してから四十二年も経ったのだから、母校が大きく変わったことは当然である。当時に較べると、職員数・生徒数はそれぞれ約三倍・二倍と増えている。校舎も大きくなった。が、グランドはそれに比して広がっていないし、学校周辺には住宅等が建ち並んでしまい、窮屈な感じもする。生徒が受けている授業内容など随分と高度になった。

職員・生徒とも意欲に燃えて、意気盛んだが、何か物足りない気持になることがある。懐かしい学生時代へのノスタルジーだろうか。

思い出の松の木

小林光雄（第十八回卒）

三年前から母校の教壇に立っています。

グランド西端の松林は、三十余年前の面影を残す数少ないものの一つです。昭和十七年四月十八日、突然の空襲警報に、全校生徒があの松の下にかくれました。（十五回～十九回の皆さん、覚えているでしょう。）アメリカ軍の、ノースアメリカンB25は、本校上空に現れませんでした。あの松の木も三倍程の大きさに育っています。〝東海大地震の避難地として役立った〟などということがなければよいがと祈っています。

アダ名

池谷始朗（第二十五回卒）

私が東高生の頃は、アダ名の付いている先生が多かった様に思う。曰く、トンマさん、サバちゃん、烈火、オベチョ、おコメさん、アゴちゃん、ダットサン、アテコ、etc、多士済々であった。当時の先生方には個性豊かな人物が多かったのか、学生達にそんなことをして遊ぶ余裕？があったのか、それとも教師と学生との心のフレ合いが今現在より緊密だったのか。然し現在私が理由はわからない。教師として再び母校に帰って見ると、アダ名で呼び合う先生はいない様だ。僅かに私が「サンダー杉山」だとか「ブッチャー」などと呼ばれている程度である。その良し悪しは別として、当時と比べて何かしら淋しい気がしている毎日である。

同期会・支部会だより

三年ぶりに

―十八回生の同期会―

四月六日、三年ぶりで十八回生の同期会が島田地区の主催で開かれた。

会場は島田大井神社宮美殿で旧師山田、太田両先生をお迎えして、五十名余の参加者があり盛大に行なわれた。

物故者となられた同級生の追悼の後、戦中の最悪の時代に学生生活を過ごした同級生が今は五十代となり、昔の苦労した勤労動員の話や、現在の自分の子供の話など時間の過ぎるのを忘れて楽しく話しあった。

次回は、焼津地区が中心となり開催する事を決め、再会を約して七時過ぎに散会した。

姉妹の仲

―二十六回女子の会―

卒業して二十七年、私たち十人は今も年二回は会を持ち楽しいおしゃべりをしている。十人のうち職業を持っているのが七人、専業主婦三人。住む所は、八戸、東京、島田、焼津、岡部、藤枝と離れてはいるが、電話連絡ですぐ話がまとまり集まることができる。それというのも、女にありがちな見栄を張ることもいらず、十人の性格かもしれないが、いつも普段着で本音を話せることにあると思う。斯波、加藤両先生をお招きした時など、「君達は仲がいいなあ。こんな女子の集まりはほかにないんじゃあないか。」といわれる。さしずめ十人の友というより、十人の同年の姉妹会といった私たちの集いでこれからも末永く続くだろう。

編集後記

◆今年もまた夏がめぐってきて同窓会総会の時期となりました。今年は伝統の千南祭（学校祭）の日に総会が開かれ、母校の文化部の発表を見ながらの総会で出席者も高校時代をなつかしく思い出されたことと思います。

◆同窓会報の編集方法や内容につきまして時折建設的なご意見やご批評をいただいております。できるだけ皆さまがたのご要望に応える会報に育てたいと考えております。今後もどしどしご意見、ご批評をお寄せ下さい。

◆同窓会報が発行されるたびに同窓会基金募集へのご協力が飛躍的に向上します。今回も今まで同様、同窓会基金募集事業へのご協力を期待しつつ「同窓会報」第七号を編集いたしました。

いよいよ最後の追い込み「同窓会基金募集」

寄付者名簿（昭和五十四年十二月～五十五年五月）

【5万円】
34回　槙田　堯
【3万円】
2回　岡村敏夫
26回　原崎　登
特　飯塚勝次
【2万円】
8回　杉山武治
9回　山中　修
12回　山田義正
14回　桜井久男
18回　設楽昭久
20回　松沢忠吉
28回　永田徳寿
30回　小松要民
【1万5千円】
27回　小林忠男
【1万2千円】
21回　松永　実
【1万円】
2回　横山藤夫
4回　金子　豊
5回　北山宏明
6回　萩原正五，大石金治
鈴木久次
7回　杉本久雄，垣屋義朗
9回　黒石与一郎，大野　惇
田中　実
10回　藤崎　悟
11回　佐野晶一，山口陽一郎
酒井文雄，松浦喜久郎
12回　石上孔一
15回　二橋正幸，小柳素録
18回　曽根　久，松岡重男
杉本文男，石野昭二
池谷藤丸
20回　藤田星一郎，小川泰助
21回　増田円次郎
23回　増田元彦
25回　杉本市三，名倉基之
小林房雄，伊藤　豊
26回　西村良三，八木恭治
河守康雄
27回　池上　登，増井隆夫
増田真喜雄，石田哲夫
28回　多々良明典，山口欽司
鈴木鋭一
29回　巻田　実
30回　青島完一，斉藤隆夫
40回　松浦伸明，曽根太久美
41回　松澤照雄
【8千円】
20回　曽根昭雄
28回　野本寛一
【6千円】
5回　大石録朗
10回　松浦逸郎
19回　鈴木健一
25回　立花文男
26回　松浦毅男，井沢　孝
土屋恵司，本村治夫
水野博雄，種子島時和
中川幸男，岸　康式
中原健二郎，岩瀬久二
佐野泰弘
27回　池谷金雄，平野　衛
28回　杉山修一，後藤和幸
田中通晴，杉本　智
水野勝弘，藤村　稔
29回　真杉慶夫
30回　萩原義雄
【5千円】
2回　八木素一
3回　河野文圭
4回　山本英太郎
13回　深津藤弥
14回　福井　登
17回　薮崎鉦次
18回　池田昭一郎
19回　萩原慶一
22回　松岡喜保
25回　原木　茂，横山和之
26回　池ケ谷武津巳，土手徳太郎
佐藤秀一，後藤道弘
27回　松岡葉子，荒井　毅
増田茂雄，加藤忠男
27回　永房　熙　池田一郎
28回　狩野武次
29回　河守　寛，飯田賀雄
【4千円】
23回　久保田悦郎
25回　向坂絹二
30回　鹿俣裕志
38回　石田敏雄
43回　鈴木康博
【3千円】
11回　竹内恵治
23回　岡　茂樹，原木達夫
27回　中野一郎，石橋　進
30回　池谷　茂，小沢昭夫，榊原近史
伊久美利雄
33回　村松幸江
【2千円】
7回　八木　弘
18回　本間　昭
22回　山田晴康
24回　桑原克良，池谷甚策
26回　西野祝司
27回　松浦勢津子
29回　小田裕一
30回　伊東琢史・
32回　長房　賢
33回　藤森平吉，浅井　弘，木戸正勝
増田孝夫
34回　大塚義郎，河合　忍
36回　増田隆男，桑原勝義，織田　旭
八木忠男
37回　山城　睦，植松繁夫
38回　小宮山寛
山本悦久
鈴木宜広
丸山　崇
加藤訓義
39回　深田　稔
40回　小宮山徹
高田貴史
41回　山下一郎
45回　大沢　隆
53回　54年度卒業生332名